

No.2駅周辺まちづくり協議会の 趣旨

資料3

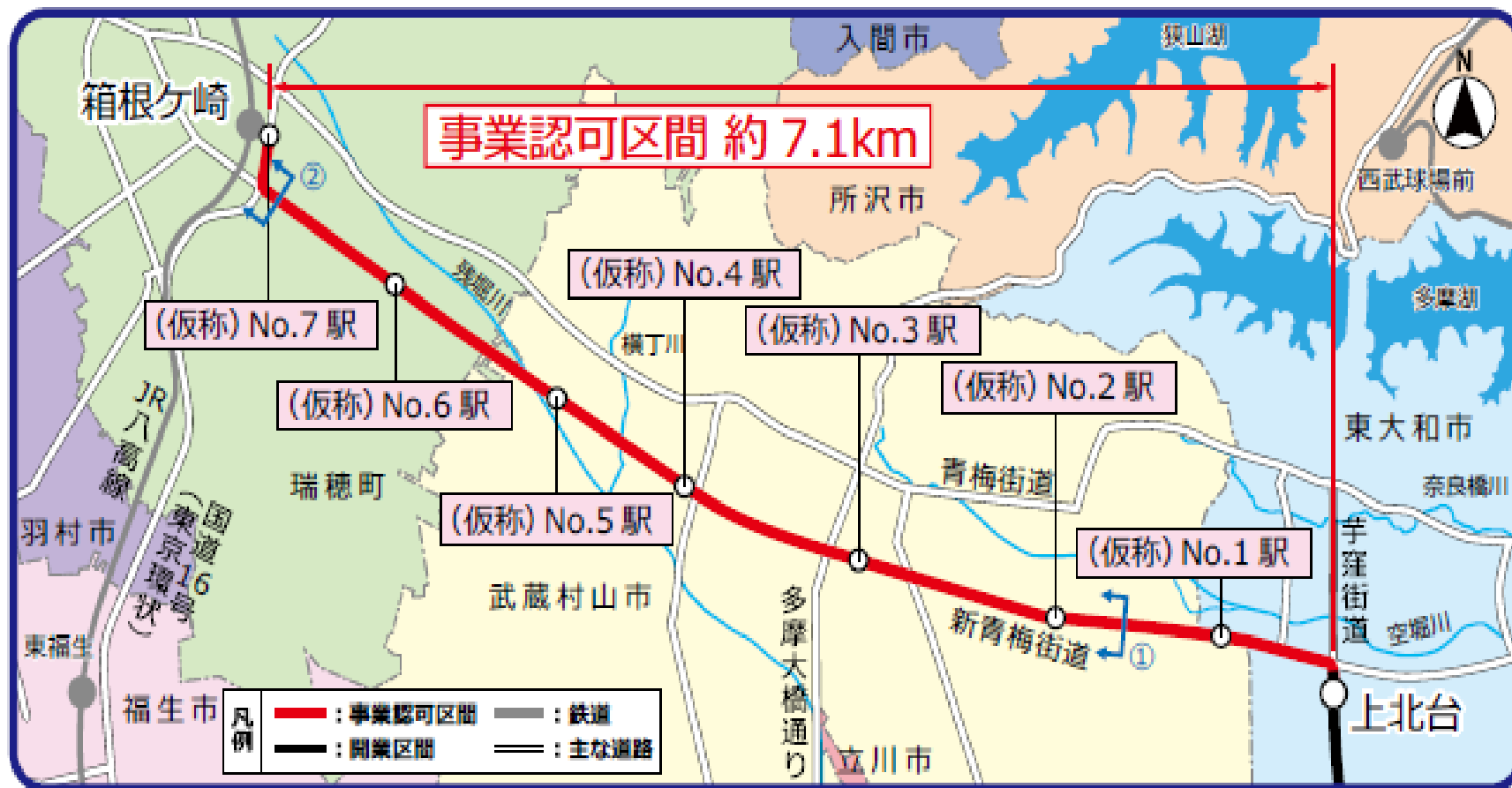
第1回 No.2駅周辺まちづくり協議会

協議会の趣旨

(仮称) No.2 駅周辺の今後のまちづくりについて協議

- 令和7年3月、多摩都市モノレール箱根ヶ崎方面延伸に関する都市計画が決定し、同年11月には事業認可を取得するなど、モノレール延伸事業は順調に進んでいます。
- 多摩都市モノレールの延伸は市が大きく発展する絶好の機会であることから、延伸を見据えて積極的かつ計画的にまちづくりを進めていくことが必要です。
- 令和7年度末までは、市全体や沿線全体について、モノレールの延伸を見据えたまちづくりの、大まかな方向性について検討し、「立地適正化計画」及び「多摩都市モノレール沿線まちづくり方針」を策定しました。
- 「多摩都市モノレール沿線まちづくり方針」等の内容を、より具体化していくため、駅ごとに、まちのあり方等について検討していく必要があることから、本協議会を設置しました。

——趣旨① 多摩都市モノレール延伸事業が進展



- 市内には
No.1からNo.5駅までの
5つの駅を整備

――趣旨① 多摩都市モノレール延伸事業が進展

都市計画決定

令和7年3月

✓ 都市計画が決定されるなど、
モノレール延伸事業が順調に進展

事業概要及び用地測量説明会

令和7年5月

✓ 開業は**2030年代半ば**を目標

用地測量の実施

都市計画事業認可

令和7年11月

用地説明会

用地の取得

工事着手



出典：東京都建設局
北多摩北部建設事務所 4

――趣旨② 延伸を見据えた「計画的なまちづくり」が必要

- 駅がひとつもない本市に、新たに5つの駅ができることは、**まちの構造**や**市民のライフスタイル**等を大きく変えることになると思っています。
- モノレールの開業に向けて、**まちづくりを計画的に**進めていく必要があります。



開業前：平成4年（1992年）11月



開業後：令和元年（2019年）11月

出典：国土地理院ウェブサイト (<https://mapps.gsi.go.jp/maplibSearch.do#1>)

――趣旨③ これまでの経緯

- 令和4年10月に開催された多摩都市モノレール延伸（箱根ヶ崎方面）に関する都市計画素案説明会を受け、市民アンケートやワークショップ等を実施し、その結果を踏まえて、「**立地適正化計画**」及び「**多摩都市モノレール沿線まちづくり方針**」を令和6年度末に策定しました。

令和4年度

市民等アンケート（令和4年11月～令和5年1月実施）

令和5年度

市民ワークショップ（令和5年6月～7月開催）等

令和6年度

多摩都市モノレール沿線まちづくり方針（令和7年3月策定）
立地適正化計画（令和7年3月策定）

令和7年度

No.4駅周辺まちづくり協議会（令和7年8月～令和8年2月）
No.5駅周辺まちづくり協議会（令和8年3月～）

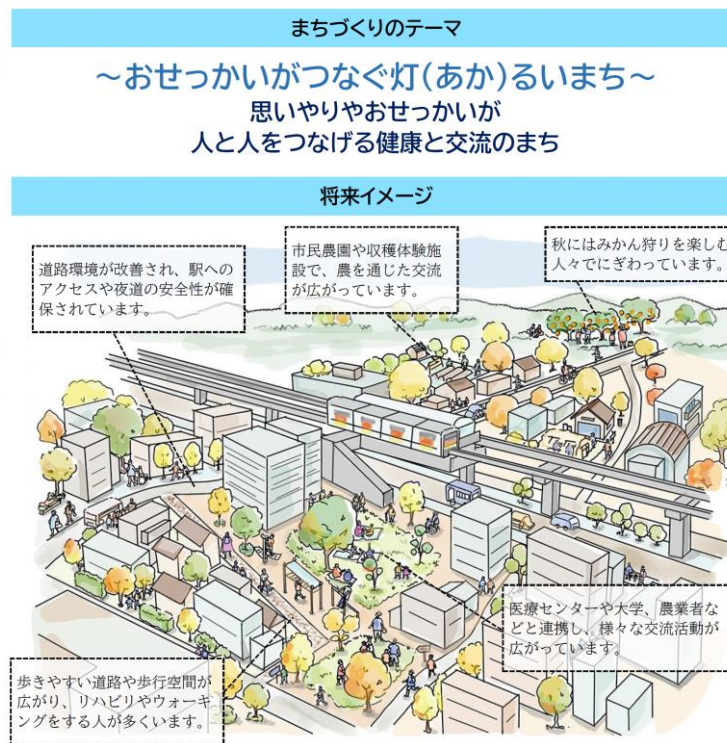
今回

令和8年度

No.2駅周辺まちづくり協議会（令和8年9月～）

趣旨④ 今後は「駅ごと」にまちづくりを検討

- 今後は沿線まちづくり方針や立地適正化計画の**具体化**を図るため...
- **駅ごとに検討**を行い、まちづくりを進めていきます。



具体化

協議会等の流れ

- 「立地適正化計画」及び「沿線まちづくり方針」等に基づき、No.2駅周辺の**まちのあり方**等について協議します。
- 協議結果は提言書として取りまとめ、市長へ**提言**します。
- 提言は今後のまちづくりの**参考**にします。

「立地適正化計画」、「沿線まちづくり方針」など

No.2駅周辺まちづくり協議会

No.2駅周辺のまちのあり方等について協議

まちづくりの提言（提言書）

提言を踏まえたまちづくり

協議会のスケジュール

- 令和8年度中に**全6回**開催（基本的に土曜日の午前開催）
- **1～2か月に1回**程度のペースで開催



第1回 キックオフ

- ・協議会設置の趣旨等の確認
- ・地区の現況やまちづくりの方向性を確認
- ・**まちづくりに対する期待、不安、留意点**等について意見交換

10月上旬頃

第2回 テーマ別協議

- ・まちづくりの実現手法案について協議
協議テーマ1：土地利用・景観... **駅周辺の望ましい土地利用のあり方とは**
協議テーマ2：道路・交通..... **駅を中心とした「道路・交通ネットワーク」のあり方とは**

11月上旬頃

第3回 テーマ別協議

- ・まちを歩いて現況を確認／まちづくりの実現手法案について協議
まちあるき **No.2駅周辺を歩きながら現況を確認**
意見交換..... **前回意見のとりまとめに対して再度協議**

12月上旬頃

第4回 テーマ別協議

- ・まちづくりの実現手法案について協議
協議テーマ1：土地利用・景観、道路・交通... **第2, 3回協議会結果を提言に反映**
協議テーマ2：その他..... **その他協議すべきテーマ（例:交流、協働）**

1月中旬頃

第5回 提言書検討

- ・1～4回で残った論点について協議
- ・提言書（素案）について協議

2月中旬頃

第6回 提言書検討

- ・提言書（案）について協議
- ・協議会の成果として**提言書のとりまとめ**

※協議会の進行状況や意見に応じて、適宜見直します。

提言書

- 協議会での意見をテーマ（土地利用や交通など）に沿って整理し、「提言書」としてとりまとめます。

- ✓ 提言書のうち、図面に落とせるものは「全体像」として図化・見える化します。

表：提言書の内容 (イメージ)

章	概要
1. はじめに（導入）	・提言書の背景、位置付けなど ・参考としてモノレール延伸事業や関連計画の概要を掲載
2. 地区の現況と課題	・駅周辺の現況を説明 ・協議会委員の意見も掲載
3. 提言	・まちづくりの方向性を基に、土地利用、景観、交通等のテーマごとに協議し、その結果を取りまとめて記載
提言の全体像	・提言の概要を示すとともに図化・見える化
巻末参考資料	・検討の過程を掲載 ・検討の体制を掲載

図：提言の全体像イメージ

出典：武蔵村山市第二次まちづくり基本方針



※多摩都市モノレールのルート・駅位置は、東京都が令和4年10月に公表した都市計画案によるものとなります。

提言後・・・

- 提言書を踏まえて、No.2駅周辺のまちづくりを進めていきます。
- まちづくりの主要なツールである「**都市計画**」の**見直し**も想定します。

1. 都市計画等の見直し

- ✓ 用途地域、地区計画 など

都市計画とは

- 都市計画法など法令に基づき、まちづくりに関する**ルール**等を定めたもの
- 本市では**市内全域**に都市計画のルールが既定
⇒ 地域特性に応じて、土地の使い方、建物の**規模**、**高さ**、**構造**などが既定
- これらのルールを**見直す**ことで、**駅周辺の街並みを誘導**

2. 施設の整備・誘導

- ✓ 道路、交通施設等の整備
- ✓ 誘導施設の整備又は誘導 など

3. 協働のまちづくり

- ✓ 市民等の自主的な活動の展開
- ✓ イベント等の実施 など